

上松町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の目標達成状況について

上松町役場住民福祉課生活環境係

1. 計画概要

平成31年4月に策定した上松町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)(以下、計画といいます。)の概要を以下のようにお示します。計画に基づき町役場庁舎や指定管理施設等から排出される温室効果ガスの排出量削減に取り組んでいます。

(1) 計画期間

平成31年度(2019年度)～令和5年度(2023年度)の5か年計画

(2) 計画目標

計画に掲げられた温室効果ガスの削減目標は以下のとおりです。

★短期目標

	基準	短期目標	削減率(単位:%)
年度	平成28年度 (2016年度)	令和5年度 (2023年度)	短期
排出量 (単位:t-CO ₂)	941.214	837.680	11%

★長期目標

	基準	長期目標	削減率(単位:%)
年度	平成28年度 (2016年度)	令和12年度 (2030年度)	長期
排出量 (単位:t-CO ₂)	941.214	696.498	26%

2. 温室効果ガスの算定方法

(1) 削減対象の温室効果ガス

計画で削減の対象としている温室効果ガスは以下に示すとおりです。

対象	説明
二酸化炭素(CO ₂)	二酸化炭素は、石炭・石油・LNG(天然ガス)の燃焼時に多く排出されます。 国の定める地球温暖化対策の推進に関する法律(以下、温対法といいます。)で規定される7種類の温室効果ガスのうち、総排出量の76%を占めています。

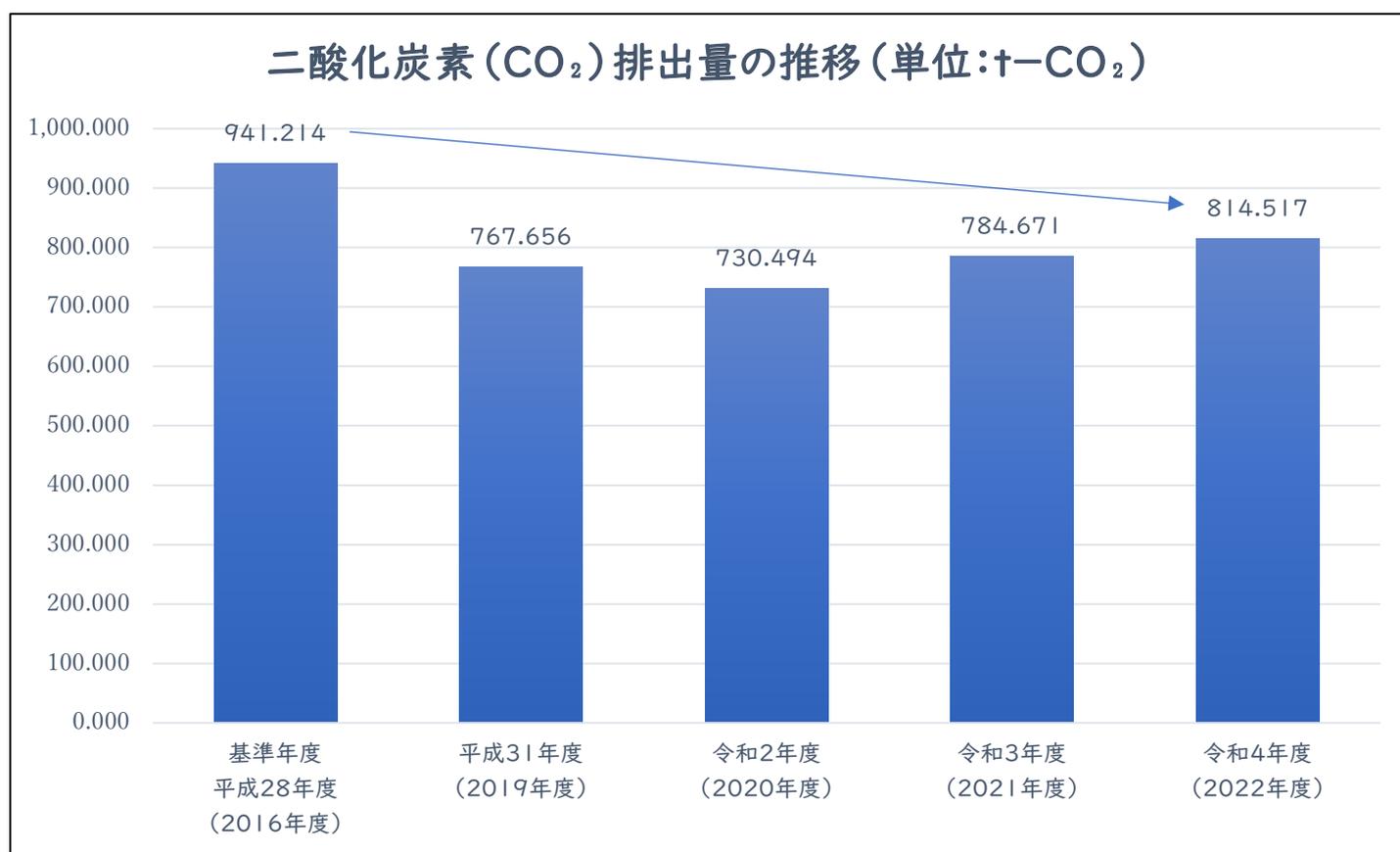
(2) 算定の方法

温対法に基づき算定を行います。

3. 計画目標の達成状況

(1) 年度ごとの温室効果ガス排出状況

年度	排出量 (単位:t-CO ₂)	前年度からの削減量 (単位:t-CO ₂)	対基準年度削減率 (単位:%)	対前年度増減率 (単位:%)
基準年度(平成28年度)	941.214	—	—	—
平成31年度(2019年度)	767.656	△173.558	18.44	△18.44
令和2年度(2020年度)	730.494	△37.162	22.39	△4.84
令和3年度(2021年度)	784.671	+54.177	16.63	+7.42
令和4年度(2022年度)	814.517	+29.846	13.46	+3.80
令和5年度(2023年度)	—	—	—	—



(2) 排出量増減の要因

新型コロナウイルス感染症による影響により社会活動が制限を受けたこと、計画に基づく環境に配慮した取り組みにより、令和2年度末までは削減傾向にありましたが、令和3年度以降は、増加に転じました。これは、役場新庁舎の供用開始に伴い、省エネ設備等が導入されたことにより化石燃料由来の二酸化炭素が削減された一方で、施設の規模が大きくなったことにより電気使用量が増大したことが大きな要因となっていると考えられます。

(3) 目標の達成状況

温室効果ガスの総排出量の目標達成状況は以下のとおりです。

	基準	実績	削減率 (単位:%)
年度	平成 28 年度 (2016 年度)	令和 4 年度 (2022 年度)	
排出量 (単位:t-CO ₂)	941.214	814.517	13.46%

令和4年度末現在の実績値では、計画に定める令和5年度までの短期削減目標である11%を上回る量を削減できています。

今後は、改正温対法に対応した新たな削減目標の設定と第2次上松町地球温暖化対策実行計画の策定に取り組むとともに計画に基づく環境に配慮した取り組みの実践を継続しながら、省エネ設備や再生可能エネルギー設備を積極的に導入し、さらなる温室効果ガスの削減に引き続き取り組みます。

(参考資料)

★令和4年度(2022年度)

令和4年度の上松町の事務事業から排出される温室効果ガスのうち、電気使用による排出が80%以上を占めています。

